



市制施行55周年・NHKさいたま放送局開局70周年記念



NHKのど自慢のど自慢

出場者・観覧者募集

市制施行55周年を記念し、NHKさいたま放送局との共催により「のど自慢」の公開放送を行います。

公開放送

▶とき 9月22日(日)
午前11時45分～午後1時30分(開場午前11時)
▶ところ 上尾市文化センター
放送予定/午後0時15分～1時(総合テレビ・ラジオ第1・国際放送)

出演者

ゲスト/小林旭さん、都はるみさん(50音順)
司会/小田切千アナウンサー



小林 旭さん



都 はるみさん



小田切 千アナウンサー

出場者募集

⇒ NHKさいたま放送局(☎833-2041)

予選会通過者が『NHKのど自慢』に出場できます。

予選会

- ▶とき 9月21日(土)午後1時～
- ▶ところ 上尾市文化センター
- ▶出場資格 原則アマチュアの15歳以上(中学生を除く)
- ※応募者多数の場合は選出の上、250組に予選会の案内、落選の人には落選の旨を通知します。
- ▶申し込み 往復はがき(1人または1グループ1枚、複数応募無効)に必要な事項を記入し、8月15日(木)まで(必着)にNHKさいたま放送局(図1参照)へ
- ※高校生・大学生は、職業欄に部活動などを記入してください。
- ※グループの場合は、全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業を記入してください。
- ※応募後の曲名変更・グループメンバー変更はできません。

【図1】出場申し込みはがき

往信表	返信表
<input type="checkbox"/> 往信 330-9310 NHKさいたま放送局 「のど自慢」出場係	<input type="checkbox"/> 返信 何もしないでください ①郵便番号・住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢・性別 ④電話番号 ⑤職業(具体的に) ⑥曲名と歌手名 ⑦選曲理由(詳しく)

観覧者募集

⇒ 総合政策課(☎775-3963・☎776-8873)

- ▶申し込み 往復はがきに必要な事項を記入し、8月15日(木)まで(必着)に総合政策課(図2参照)へ
- ※応募者多数の場合は抽選です。当選の人には入場整理券(1枚で2人まで入場可)、落選の人には落選の旨を通知します。
- ※1歳以上から入場整理券が必要です。
- ※インターネットオークションなどによる売買目的での応募は、固くお断りします。売買目的であることが判明した場合は、抽選対象外です。
- ※駐車場に限りがありますので、公共の交通機関を利用してください。

【図2】観覧申し込みはがき

往信表	返信表
<input type="checkbox"/> 往信 362-8501 上尾市役所総合政策課 「のど自慢」観覧係	<input type="checkbox"/> 返信 何もしないでください ①郵便番号・住所 ②氏名 ③電話番号

〈個人情報の取り扱い〉

応募時に記載した個人情報は、出場の選出結果・観覧の抽選結果の連絡に使用します。またNHKでは、受信料のお願いや番組・イベントの案内に使用することがあります。



昨年東町小学校で行われた上尾市総合防災訓練

第33回上尾市総合防災訓練

市民安全課

☎775-5140
☎775-9927

本年度の防災訓練は「綾瀬川断層（北部）を震源とする直下型地震の発生によって市内に大きな被害が発生した」という想定で実施します。

消防機関や各種ライフライン関係機関の災害時応急対策活動の訓練や、防災協定を締結する自治体、民間団体が参加協力して緊急物資供給訓練などを実施します。皆さんぜひお越しください。

▼とき 8月25日（日）午前8時～正午（予定）
▼ところ 大谷中学校

人権尊重のまちづくりを目指して

⇒人権推進課（☎775-5117・☎775-9819）

今日、さまざまな人権侵害が起きています。例えば、高齢者・子ども・女性・障害者などに対する虐待や差別、同和問題などです。

インターネット上では、他人への中傷や差別的な書き込みなど、無責任な内容の情報が流れ、それによって心を痛めている人がいます。

また東日本大震災に伴う原発事故によって発生した放射線被ばくの風評被害は、今もなお多くの人を苦しめています。

これらの問題をなくすためには、まず相手を思いやり、相手の気持ちを考えて行動することが大切です。そして根拠のない情報に振り回されることのないように、正しい知識を身に付け、冷静に判断する必要があります。

毎年8月は「人権尊重社会をめざす県民運動」の強化月間です。この機会に人権について考えてみませんか。なお人権に関する相談は、全国共通人権相談ダイヤル（☎0570-003-110）に電話してください。

●人権啓発ビデオを貸し出します

団体・グループを対象に人権啓発ビデオを貸し出しています。人権入門ビデオや子ども、外国人市民、高齢者、同和問題、公正採用、インターネットに絡む人権侵害などをテーマにした62本のビデオがあります。学校や職場、PTAの研修会などで利用してください。

▶貸出期間 原則1週間

▶貸出本数 1団体1回につき3本まで

※詳しくは人権推進課へ問い合わせてください。

ヒューマンフェスタ2013さいたま 大宮ソニックシティで開催

⇒埼玉県人権推進課（☎830-2255）

8月は「人権尊重社会をめざす県民運動」の強調月間として「ヒューマンフェスタ2013さいたま」が開催されます。

▶とき 8月23日（金）午前10時～午後4時

▶ところ 大宮ソニックシティ（JR大宮駅西口）大ホール、小ホール、国際会議室

▶内容 ①内藤大助さん（ボクシング元世界チャンピオン）による人権講演会②井上あずみさんとゆーゆさん（歌手）によるふれあいコンサート③埼玉県立浦和北高校演劇部による公演④人権作文表彰・発表会

▶参加費 無料

▶申し込み 当日、直接会場へ



内藤大助さん



井上あずみさん（右）、ゆーゆさん

一歩ふみ出す健康づくり

特定健診、特定保健指導(国保加入者)、後期高齢者健診を受けましょう！



⇒特定健診、特定保健指導／保険年金課管理担当
(市役所1階8番窓口、☎775-5136・☎775-9827)
後期高齢者健診／保険年金課高齢者医療担当
(市役所1階10番窓口、☎775-5125・☎775-9827)

平成25年度の特定健診・後期高齢者健診の実施期間は10月31日(木)までです。昨年よりも受診期間が1カ月短くなりましたので注意してください。期間の終了間際は医療機関の混雑が予想されます。受診が済んでいない人は早めに受診しましょう。

受診対象者は、特定健診は40～74歳の国民健康保険加入者、後期高齢者健診は75歳以上の後期高齢者医療制度加入者です。

受診には受診券が必要です。受診券を紛失した人には再交付しますので、問い合わせてください。

●特定保健指導を利用しましょう

国民健康保険では、特定健診の結果、保健指導の対象になった人に「特定保健指導利用券」を郵送します。特定保健指導では、生活習慣病にかかる危険度に応じて、医師、保健師、管理栄養士などと一緒に、自分の生活に合った目標を立て、生活習慣の改善に取り組みます。平成24年度の特定健診受診者のうち約3割の人がメタボリックシンドロームに関係しています。血圧が高めの人が約5割もいます。今の生活習慣を少し変えることで、5年後、10年後の健康状態が大きく変わってきます。利用券が届いたら、ぜひ申し込みましょう。

【昨年度の上尾市の特定健診結果】

特定健診対象者：48,100人

受診者：19,850人



受診者のうち
— 血圧が高めの人：10,469人
— 血糖が高めの人：5,050人
— 脂質が高めの人：3,973人

特定保健指導対象者：1,938人

特定保健指導利用者：209人

特定保健指導とは、保健指導の必要な人が専門家から受けられる、メタボリックシンドロームの予防・改善に役立つ食事・運動などの指導のことです。

●メタボリックシンドロームとは？

腹部の内臓脂肪がたまり過ぎることで、高血糖や高血圧、脂質異常などが合併した状態のことを言います。

動脈硬化が急速に進行し、心筋梗塞や脳卒中などの生活習慣病を発症する危険性が高まります。

○積極的支援

生活習慣病の危険性が高い人を対象に、保健師や管理栄養士の個別指導、運動や栄養に関する健康教育を通して、半年間じっくり健康づくりに取り組みます。

未受診者：28,250人

未受診者のうち(推定)
— 血圧が高めの人：約50万人
— 血糖が高めの人：約25万人
— 脂質が高めの人：約20万人

何もしないで放っておくと…

虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症など)、
脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)の
発症の恐れ

○動機づけ支援

生活習慣病の危険性が始めている人を対象に、医療機関で医師、保健師、管理栄養士の指導を受けて、メタボリックシンドロームの予防に取り組みます。



平成26年 4月採用予定 市職員を募集

⇒職員課(☎775-5112・FAX775-9819)

▶職種と採用予定人数 下表のとおり

職 種	人数(人)	職 種	人数(人)
一般事務 (身体障害者含む)	9	保健師	2
土木	2	精神保健福祉士	1
電気	1	保育士	3
機械	1	消防士	11
化学	1	保育所給食調理員	1

▶受験資格 採用職種により条件が異なりますので、市ホームページまたは受験案内をご覧ください。

▶試験内容 公務員として必要な知識について、活字印刷文による教養試験(給食調理員は適性試験)・作文試験と専門試験(土木・電気・機械・化学・保健師・保育士)を行います。

▶試験日 第一次試験/9月22日(日) ※試験時間と会場は、申込時にお知らせします。

▶申し込み 申込書に証明書用写真(縦4×横3センチ)2枚を貼り付けて、8月12日(月)~14日(水)の午前9時~午後4時に申し込んでください。

※受付場所は、市ホームページまたは受験案内をご覧ください。

※申込書(受験案内)は職員課(市役所4階)、消防本部総務課(上尾村537)、各支所・出張所、図書館本館にあります(市ホームページからダウンロードも可)。

年金の請求

⇒保険年金課(☎775-5137・FAX775-9827)

●各年金の請求先

全ての年金は、受けられる資格があっても本人の請求の手続きがなければ受給できません。加入していた年金制度によって請求先が異なります(下表参照)。

加入していた年金制度	請求・問い合わせ先
・国民年金 (第1号被保険者期間だけ)	保険年金課 (市役所1階9番窓口)
・国民年金 (第3号被保険者期間のある人) ・国民年金と厚生年金の加入期間のある人 ・厚生年金だけ	年金事務所
・共済組合だけ	各共済組合
・国民年金と共済組合の加入期間のある人 ・厚生年金と共済組合の加入期間のある人 ・厚生年金と国民年金と共済組合の加入期間のある人	年金事務所と 各共済組合

●老齢基礎年金の請求

▶受給要件 次の①~⑤の期間の合計が原則として25年以上ある人が、65歳に達した日の翌月分から受給

①国民年金保険料納付済期間

②国民年金保険料免除期間(一部免除の場合は、免除されなかった額を納付した期間)、若年者納付猶予期間、学生納付特例期間

③厚生年金や共済組合の加入期間

④第3号被保険者期間

⑤合算対象期間(カラ期間)

※合算対象期間(カラ期間)とは、昭和36年4月~昭和61年3月に厚生年金や共済組合加入者の配偶者で、本人がど

の年金制度にも加入していなかった期間や、昭和36年4月~平成3年3月に学生だった期間など、任意加入できる期間に任意加入しなかった期間、または昭和36年4月以後の20~60歳の間で日本国籍を持つ人が海外に在住していた期間などです。

▶年金額(平成25年度) 20~60歳の加入可能年数の全てが保険料納付済期間の場合/78万6,500円(満額) ※年度内に改定される場合があります。免除・納付猶予・学生納付特例期間や未納期間があると減額になります。付加保険料(月額400円)を納めていた場合は「納めた月数×200円」が年額として加算されます。

▶支給月 偶数月

▶請求方法 国民年金第1号被保険者期間だけの人は65歳になってから次の①~⑤を用意して請求

①年金手帳または基礎年金番号通知書(本人・配偶者)

②配偶者の年金証書(すでに年金を受給している場合)

③印鑑

④預(貯)金通帳

⑤住民票コードが確認できる書類

※個人により必要な書類が異なるので、事前にねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)、大宮年金事務所(☎652-3399)、自動音声案内に従って番号を押してください)または保険年金課に問い合わせてください。

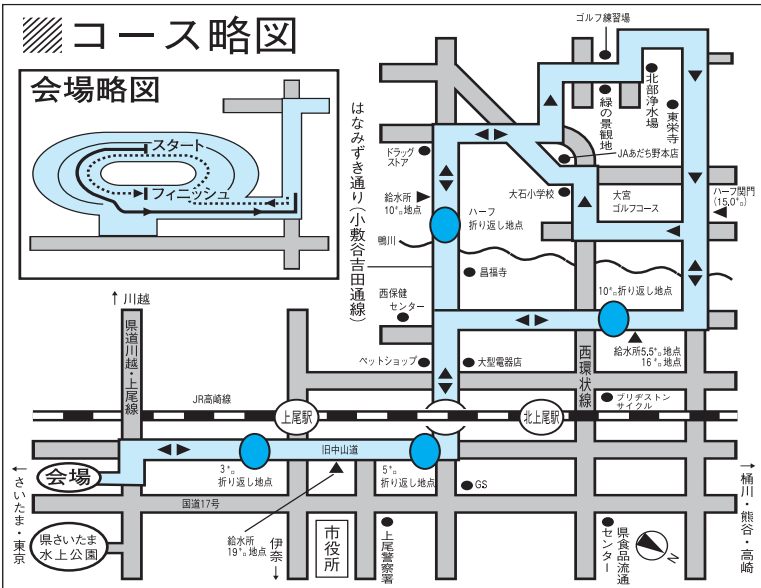
※受給資格期間を満たした人は、60歳以上65歳未満に繰り上げ(減額)請求、または66歳以降の繰り下げ(増額)請求ができます。ただし繰り上げ請求した後に、障害基礎年金の請求はできない場合があります。

※65歳より前に厚生年金を受給している人は、65歳の誕生日に簡易申請書が送付されます。必要事項を記入の上、日本年金機構へ郵送してください。



上尾市市制施行・
体育協会
創立55周年記念

第26回 2013上尾シティマラソン 参加者募集



11月17日(日)開催

ことしも上尾シティマラソンを11月17日(日)に開催します。コースは県上尾運動公園陸上競技場を起・終点とし、旧中山道から小敷谷吉田通線を通り新井財橋手を折り返します。種目は3キロ・5キロ・ハーフ(日本陸上競技連盟公認)の部があり、8千人以上の参加者を迎えます。あなたも参加してみませんか。

※会場の県上尾運動公園陸上競技場へはJR高崎線上尾駅で下車し、徒歩で約20分です。

- ▶とき 11月17日(日) ※雨天決行です。
 - 受け付け 11月16日(土)午後1～4時、17日(日)午前7～8時
 - 開会式 午前8時45分
 - スタート ハーフ/9時 5キロ/9時15分 3キロ男子/11時30分 3キロ女子/11時35分
 - ▶会場・コース 県上尾運動公園陸上競技場起・終点の折り返しコース
 - ▶種目・定員 下表のとおり
- ※ハーフに参加する日本陸上競技連盟登録者は、記録が公認されます。

種目	定員(人)
ハーフ	5,700
5キロ	1,600
3キロ	1,200

- ▶競技規定 日本陸上競技連盟規則と下記の本大会規則による
- ハーフの制限時間/2時間20分(関門制限時間は15キロ地点/1時間45分)
- ▶表彰 各種目1～8位に賞状と賞品、特別賞(ラッキー賞、はるばる賞、高齢者賞、上尾市市制施行・体

- 育協会創立55周年記念賞)、完走記録証(即日発行)
- ▶申込(払い込み)期間 8月15日(木)～9月19日(木) ※参加料を払い込んだ時点で申込完了となります。
- ▶申し込み スポーツエントリーに電話(☎0570-550-846・月～金曜日(祝日を除く)午前10時～午後5時30分)かインターネット(☎http://www.sportsentry.ne.jp/)かファミリーマートの端末(Famiポート)で ※詳しくは募集パンフレット(市内公共施設内などで配布)をご覧ください。11月上旬に参加通知書を郵送します。
- ▶参加資格 健康な人(小・中学生は保護者が認めた人)、制限時間内に完走できる人
- ▶参加料 一般・大学生・高校生/3,500円 中学生/1,000円 小学5・6年生/500円 ※申し込み受付後は返金できません。
- ▶駐車台数 700台(先着順、事前申し込みが必要)



昨年の上尾シティマラソン

【問い合わせ先】

- ①申し込み方法/2013上尾シティマラソンエントリーセンター(浅間台1-16-3友光第7ビルテクノプラン(株)内)
(☎778-5888・☎778-5889、月～金曜日(8月15日と祝日を除く)午前9時～午後5時)
- ②大会内容/大会事務局(スポーツ振興課(市役所7階))
(☎781-8112・☎776-2250、月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時)



証書番号	受付期間
1～1300、 800001～ 20220000	8月1日(木) ～7日(水)
1301～2500	8日(木) ～14日(水)
2501～3500	15日(木) ～21日(水)
共通期間	22日(木) ～31日(土)

▼受付期間 左表のとおり ※窓口の混雑緩和のため、できるだけ各受付期間に来庁してください。証書番号別の受付期間に来庁するのが難しい。

児童扶養手当

児童扶養手当・特別児童扶養手当を登録している人は、現況届を提出してください。この届けは、引き続き手当を受けられるかを審査するためのものです。受給資格者には、事前に郵送で通知します。

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の提出を



⇒こども支援課
(☎775-5120・☎774-5342)
⇒障害福祉課
(☎775-5123・☎776-8872)

い人は、共通期間に提出してください。 ※日曜日を除きます。
▼持ち物 一部支給停止適用除外事由届出書(薄緑色)など通知書に記載された必要書類と印鑑
▼提出先 こども支援課(市役所2階⑤番窓口)

特別児童扶養手当

▼受付期間 8月12日(月)～9月10日(火) ※土・日曜日を除きます。
▼持ち物 通知書に記載された必要書類と印鑑
▼提出先 障害福祉課(市役所2階①番窓口)

こども医療費支給制度の変更

こども支援課 ☎775-16819
☎774-15342

現在こども医療費を受給している人のうち、他の医療費(ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費)の支給要件を満たしている人は、平成26年1月1日以降、こども医療費以外の受給が優先されます。

また同じく平成26年1月1日から、入院時の食事療養費一部負担金について、こども医療費受給者は支給対象外に、ひとり親家庭等医療費受給者は負担額の2分の1に相当する額にそれぞれ変更になります。

市制施行55周年記念

佐藤嘉奈恵+Ren オータムコンサート



佐藤嘉奈恵さん



Renさん

フルート奏者佐藤嘉奈恵さんと、ケーナ奏者 Ren さんによるコンサートを開催します。

- ▶とき 10月27日(日)午後1時～(0時30分開場)
- ▶ところ 文化センター小ホール
- ▶出演 【第1部】ケーナ/Ren、ギター/智詠(ちい)
【第2部】フルート/佐藤嘉奈恵、ピアノ/赤間亜紀子
- ▶入場料 2,200円(全席指定) ※未就学児は入場できません。

⇒上尾市文化センター(☎774-2951・☎774-2955)

▶入場券販売場所・期間 文化センター・8月24日(土)午前9時から ※売り切れ次第終了します。

【プロフィール】

佐藤嘉奈恵

上尾市出身。東京藝術大学卒業後、ドイツ・カールスルーエ音楽大学大学院を最高点にて修了。第9回日本フルートコンクールびわ湖一般部門入選。現在、後進の指導をしつつ、オーケストラのエキストラや、ソロでの演奏活動を行っている。

Ren

栃木県足利市出身。筑波大学在学中に聴いたケーナの音色に心を打たれ、その演奏に身を投じる。筑波大学大学院修了後に本場南米を旅し、その後は中学校教師として教職に就くが、2008年奏者としてプロに転向。現在、コンサート活動の他、ケーナの製作や教室など幅広い活動を行っている。



いきいきクラブに 参加しませんか

上尾市いきいきクラブ
連合会(高齢介護課内)
☎775-5124
☎776-8872

いきいきクラブは、おおむね60歳以上の人が入会できます。原則として事務区を単位に市内で83のクラブが活動しています。

60歳という節目を迎え、新たな人生を地域の中で過ごすことで有意義な生活を送ってみませんか。皆さんの知識と技術を発揮して、クラブ活動を通して社会に貢献し、生き生きと輝く人生を歩みましょう。

●いきいきクラブには次のような魅力があります

①地域に新しい仲間ができる
地域で同世代の仲間づくりができます。また学校や地域の団体など他世代との交流の機会が得られ、生活

の幅が広がります(小学校の授業での世代交流事業など)。

②健康の保持・増進になる
スポーツ大会や健康体操などさまざまな活動に参加し、健康の保持・増進ができます(グラウンドゴルフ、ゲートボール、親睦旅行、日帰り研修など)。

③知識や経験を生かし能力を発揮できる
クラブ活動や若い人達との交流を通して、これまでの生活、仕事、趣味などの知識や経験を生かす機会が増え、自己実現につながります(手芸教室、芸能大会、施設訪問、展示会、各種学習会)。

④社会活動への参画と貢献ができる
施設訪問、募金活動などのボランティアを通し、社会参画・貢献ができます(リサイクル、清掃活動、高齢者見守り訪問など)。

旧規格の消火器を販売する業者にご注意を!

⇒消防本部予防課 ☎775-1314 ☎775-2230

法令改正により、平成24年1月1日から、新たな規格で作られた消火器でなければ販売(リース契約を含む)や新たに設置することができなくなりました。しかし現在、旧規格の消火器を販売・購入している事例が全国で発生しています。訪問販売業者などから、旧規格の消火器を購入しないよう十分注意してください。

なお新規格のものには下図の絵表示がされていますので、購入時に確認してください。



新規格消火器の絵表示

⑤心の安らぎ、充実感が得られる
地域に多くの仲間ができ、孤独感や閉じこもりがなくなり、心の安らぎが得られます。日常生活に必要な情報交換の場(定例会など)ができ、悩み事や心配事の解決の機会が増えます。



グラウンドゴルフ大会



芸能大会

アッピ元気体操の参加者を募集します

高齢介護課 ☎775-4190 ☎776-8872

アッピ元気体操の新会場での参加者を次のとおり募集します。

▼とき・ところ 下表のとおり
▼内容 介護予防を目的とした体操

▼対象 次の①～③に該当する人／
①65歳以上で、毎回参加可能②主治医から運動の許可が出ている(要支援・要介護認定者を除く)③血圧159/94以下、脈拍99/分以下

地区	ところ	とき	定員	申し込み
上尾西	西保健センター (春日2-10-33)	毎週火曜日 午後	25人	上尾西地域包括支援センター (☎778-2711・☎778-2713)
上尾南	仲町公民館 (仲町1-10-18)	毎週木曜日 午前	12人	上尾南地域包括支援センター (☎777-3301・☎775-0780)
原市北	原市むつみ水交 自治会館 (原市569-15)	毎週水曜日 午前	15人	原市北地域包括支援センター (☎720-0022・☎720-0023)
上平	町谷公民館 (大字上122)	毎週水曜日 午前	21人	上平地域包括支援センター (☎778-5132・☎778-5133)

※時間はいずれも、午前の部は10時～11時20分、午後の部は2時～3時20分です。

▼参加費 無料(体操で使用するセラバンド(千円)は別途購入)
▼持ち物 体操ができる服装、運動靴(上履き)、飲み物、タオル
▼申し込み 8月5日(月)から電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号を希望会場の各地域包括支援センター(左表参照)へ
※すでに参加していても会場変更の希望があれば連絡は不要です。
※申し込みが定員に達したときは、参加を待つ場合があります(先着順)。
※祝祭日・年末年始、会場の都合などで活動を中止する日があります。
※車での来場はご遠慮ください。



10月19日(土)

金婚式典

ダイヤモンド婚式典

第26回

第16回

⇒高齡介護課 (TEL775-5124・FAX776-8872)

金婚(結婚50年)とダイヤモンド婚(結婚60年)の夫婦を祝福し表彰するため、次のとおり合同式典を行います。

▶とき 10月19日(土)午後1時30分～3時(1時から受け付け)

▶ところ 上尾市文化センター大ホール

▶対象 **金婚式典**／4月1日から式典当日まで、夫婦共に市内に住所があり、昭和38年中に結婚した夫婦

ダイヤモンド婚式典／4月1日から式典当日まで、夫婦共に市内に住所があり、昭和28年中に結婚した夫婦

※対象の期間をすでに経過していて、まだ届け出をしていない人も対象です。

▶申し込み 「金婚式典・ダイヤモンド婚式典対象者届出書」に必要事項を記入して、8月30日(金)までに直接か郵送またはファクスで高齡介護課(市役所2階③番窓口、〒362-8501本町3-1-1)か各支所・出張所、または各地区の民生委員へ

※「金婚式典・ダイヤモンド婚式典対象者届出書」と「送迎バス利用申込書」は、高齡介護課、各支所・出張所、民生委員宅にあります。

※送迎バスの利用を希望する人は、「送迎バス利用申込書」を提出してください。停留所と時刻は下表のとおりです。バスの利用は先着順のため、満席の場合は利用できないこともあります。



昨年の金婚式典・ダイヤモンド婚式典

東側停留所		停車時刻
東側A経路	原市五区公民館前	午後0時15分
	原市集会所	〃 20分
	尾山台出張所	〃 25分
	瓦葺保育所前	〃 30分
	原市団地北口	〃 40分
	沼南駅前(駅ロータリー)	〃 45分
	上新町	〃 50分
	文化センター	午後1時
東側B経路	上郷集会所	午後0時15分
	しらこぼと保育所前	〃 25分
	出荷所前(菅谷1丁目)	〃 35分
	上平支所	〃 45分
	東部浄水場南	〃 50分
文化センター	午後1時	

西側停留所		停車時刻
西側A経路	大谷支所	午後0時15分
	らぼーる上尾入口	〃 20分
	平方支所	〃 25分
	上尾きたはら幼稚園前	〃 30分
	文化センター	午後1時
西側B経路	諏訪神社前	午後0時15分
	西消防署前	〃 20分
	浅間台大公園	〃 25分
	井戸木広場	〃 35分
文化センター	午後1時	

※時刻表の停留所、時刻、運行ルートは、申し込み状況により変更する場合があります。帰りのバスは、式典終了後に文化センターを出発します。